

2008年(平成20年)

1月16日号

№203

こちら

年7回(4・6・8・10・12・1・2月)発行

発行 市川市消防局

〒272-0021 市川市八幡1丁目8番1号
TEL 047-333-2111 FAX 047-333-8181

ホームページ <http://www.city.chikawa.chiba.jp/fire/>

1119番



(333) 3636

火災・地震・気象など各種情報をお伝えします

火災・救急件数(12月末現在)

◆火災 127件【前年比 -28件】

◆救急 19,301件【前年比 -334件】

迎春



消防局長 鈴木定廣

明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、平成20年の希望に満ちた新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。旧年中は、消防行政に対しまして皆様の深い理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと能登半島地震をはじめとして、三重県中部を震源とする地震、更には新潟県中越沖地震と、大きな被害をもたらした大規模な地震が発生しましたほか、本市において台風9号の接近に伴い、市の特産物である梨の収穫に甚大な被害をもたらしました。また、近年の異常気象により、各地で記録的な猛暑が続くなど、市民の皆様には大きな不安の年であったことと思います。

このように、災害が大規模化・広域化している状況のもと、消防関係法令の改正が行われ、消防の広域化の推進や住宅用火災警報器の設置の義務付け、救急業務の需要拡大・救助処置の高度化への対応など、市民の生命・財産等を守るという我々消防の責務はますます大きなものと自覚しております。

市民の皆様のご健勝ご多幸を心から祈念申し上げまして、新年のご挨拶いたします。



消防団長 祖山晏宏

明けましておめでとうございます。

平素は本市消防団の運営や活動に対しご理解とご協力を賜りまして、深く感謝申し上げます。

平成20年の輝かしい新春を迎えるにあたり、市内の皆様に謹んでお慶びを申し上げます。

さて、災害列島と言われる我が国では、毎年必ずと言つていいほど各地で地震災害や台風等による風水害が発生しており、広い地域にわたり甚大な被害を与えています。このような災害に対し、防災の任を負かる私達消防団への期待がますます高まっていますことを身を持って感じているところでございます。

しかしながら、消防団を取り巻く社会情勢は年々厳しさを増し、また就業構造等の変化により、消防団員の減少等様々な課題を抱えております。消防団といいたしまして、このような現状を踏まえ、市民の皆様の期待と信頼に応え得るよう、郷土愛護の精神のもと、更に地域に密着した安全な地域づくりに努めてまいります。

どうか皆様方におかれましても、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願ひ申し上げます。

結びに、市民の皆様のますますのご健勝ご多幸を心から祈念申し上げまして、年頭のご挨拶といたします。

火は見てる あなたが離れる その時を

冬本番

お風呂は、1日の疲れを取り、心身共にリラックスする場所です。しかし、そんな入浴中にも、思ひがけない危険が潜んでいます。それは、浴室での転倒や浴槽内の溺水などの事故です。

入浴中に起こる事故は、11月から3月までの寒い時期に多発しています。

暖かい部屋から冷えた浴室で移動したときやその冷えで、転倒や溺水・溺死事故につながるところと考えられています。そして多くの高齢者による事故。

冬のお風呂で起る事故のしくみ

冬のお風呂で起る事故のしくみ

防ぐための注意点

■お湯の温度は低い

熱いお湯に入った時ほど血圧の低下が激しくなります。お

■お湯のつかり方に注意

心臓や肺の慢性疾患や高血圧を持つ人は、「かけ湯」など半身浴を組み合わせるなど入浴方法を工夫しましょう。

■水分補給

脱水症状から意識を失う高

齢者が、特に高齢者の身体に大きな負担を与え、入浴事故を招く結果となってしまいます。平成18年市川市では、

157件発生し、特に高齢者の身体の不

調で全体の6割を

超えています。高齢者や身体の不

自由な人が入浴

1歳未満の赤ちゃんが

1歳未満の赤ちゃんが